

開催実施要項

- 1 大会名 令和3年度福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール選手権大会中部ブロック予選会
兼 全国高等学校総合体育大会福岡県中部ブロック予選会
兼 全九州高等学校体育大会福岡県中部ブロック予選会
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県バスケットボール協会、西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟中部ブロックバスケットボール専門部
- 5 期日 (1) 競技：2021年4月24日(土)、4月25日(日)、4月29日(木祝)、
5月1日(土)、5月2日(日)、5月8日(土)、5月9日(日)
(2) 閉会式：今年度は実施しない
- 6 会場 中部ブロック内高等学校体育館 他
- 7 競技規則 令和3年度日本バスケットボール協会競技規則による
- 8 競技方法 学校対抗、トーナメント方式
- 9 引率・監督について (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 10 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加資格を得た者であること。
(3) 日本バスケットボール協会に登録された者(チーム)であること。
(4) 年齢は、2002年(平成14年)4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、バスケットボール専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればその限りではない。
(8) 出場選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(10) 参加資格の特例

ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

(11) 保護者の同意を得ていること（同意書は各学校で保管）。

(12) 大会前2週間において、健康チェックシートに該当項目が1つでもある場合には、参加を自粛すること。

11 参加制限

(1) チームの人員は、コーチ1名・Aコーチ1名・マネージャー1名・選手15名。計18名以内とする。ただし、引率教員のベンチ入りは許可をする。エントリーメンバー以外のベンチ入りは原則認めないが、学校関係者（校長等）のベンチ入りの申し出が専門部にあり、許可を受ければその限りではない。

(2) 外国人留学生の参加については、エントリー（15名）の内2名を上限とし、コートへは5名中1名とする。

12 参加申込

(1) 高体連の参加申込書に記載されている個人情報について

【利用目的等】

- ・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載
- ・参加資格の確認（年齢・転校等）
- ・競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみ公表する事とする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(2) 申込先：〒814-8512 福岡市早良区百道浜1-1-1

西南学院高等学校 貞包 謙 宛 (FAX 不可)

(3) 申込期限：別紙により、4月12日(月)までに必着するよう申し込むこと。

13 表彰

優勝チームには優勝盾、第3位までに賞状を授与する。

14 取得資格

男子12位・女子12位までのチームは福岡県大会の出場権を得る。

15 顧問会議

(1) 日時：2021年4月14日(水) 14:00

(2) 場所：アクション福岡 視聴覚室

16 その他

(1) 大会決定事項は、別に定める。

(2) 参加にあたっては、新型コロナウイルス対策ガイドラインを参照し、感染対策に万全を期すこと。